



2025年4月30日

各位

会社名 日本甜菜製糖株式会社
代表者名 取締役社長 石栗 秀
(コード番号 2108 東証プライム)
問合せ先 財務企画室長 横地 健太郎
(TEL 03-6414-5529)

特別損失（減損損失）の計上、業績予想の修正及び 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第4四半期連結会計期間において、保有する固定資産につき特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりました。

これに伴い、2025年2月12日に公表した2025年3月期の業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、個別決算における当事業年度の実績見込みにつきまして、前事業年度の実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社の保有する砂糖事業の固定資産（ビート糖製造施設）の一部について、収益性の低下による減損の兆候が認められることから、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、2025年3月期第4四半期連結会計期間において、減損損失5,666百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 66,000	百万円 300	百万円 900	百万円 6,500	円 銭 515.84
今回修正予想(B)	64,800	500	1,100	2,700	214.86
増減額(B-A)	△1,200	200	200	△3,800	
増減率(%)	△1.8	66.7	22.2	△58.5	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	69,297	910	1,802	1,811	138.47

(2) 修正の理由

上記の特別損失（減損損失）を2025年3月期第4四半期連結会計期間において計上する見込みとなったことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が予想を下回る見通しとなったことから、2025年2月12日に公表した通期連結業績予想を修正いたします。

なお、2025年3月期の期末配当予想につきましては、変更ありません。

3. 個別決算における前事業年度の実績値と当事業年度の実績見込みとの差異

(1) 個別決算における前事業年度の実績値と当事業年度の実績見込みとの差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前事業年度実績(A) (2024年3月期)	百万円 67,119	百万円 779	百万円 1,676	百万円 1,926	円 銭 147.24
当事業年度実績見込み(B) (2025年3月期)	62,824	636	1,269	2,973	236.63
増減額 (B - A)	△4,294	△143	△407	1,047	
増減率 (%)	△6.4	△18.4	△24.3	54.4	

(2) 差異が生じた理由

当期は減損損失（特別損失5,679百万円）が増加する見込みとなったものの、固定資産売却益（特別利益7,707百万円）の増加なども見込まれており、前事業年度との比較では、当期純利益が増加する見込みとなっております。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上